

平成23年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅳ」の出題の趣旨

第1問（配点 35 点）

（設問1）

D 社がおかれた財務状況を経営分析により明らかにする。概要に述べられた状況と財務諸表から、問題点となる財務指標を発見し、その内容と対策を適切に述べるかができるかを問う問題である。

（設問2）

当該企業のキャッシュフローを正しく求め、そのキャッシュフローの水準となった要因について適切に述べるかを問う問題である。

第2問（配点 15 点）

現状の生産能力を前提とした海外からの特別注文の諾否について、損益計算の変化に対する理解を問う問題である。

第3問（配点 25 点）

提示された損益情報をもとに、製品の採算性に対する分析手法の確認と製品ラインの見直しについて問う問題である。

第4問（配点 25 点）

（設問1）

将来キャッシュフローの予測情報をもとにした新規事業案の評価と意思決定について、標準的な知識と計算能力を問う問題である。

（設問2）

経営の柔軟性を考慮に入れた、新規事業案の評価と意思決定について問う応用的問題である。

以上